

I. 一般事項

29 年度を振り返ると、世界各地で自然災害が多発し、わが国でも大雪や台風、ゲリラ豪雨が列島を蹂躪し、特に 7 月に福岡、長崎を襲った豪雨は地域に甚大な被害をもたらした。

アジアでは、北朝鮮が 1 年を通じて日本近海などにミサイル発射実験を行い、全国で不安と緊張が高まった。米は北朝鮮を 9 年ぶりにテロ支援国家に再指定したが、米の強硬路線、中露の対話重視路線の相克もあり、各国で緊張が高まる中、膠着状態に陥った。中国は、シルクロード経済圏（一帯一路）構想会議を開催し、習近平主席は莫大な金銭出資、援助を表明。共産党新指導部は習主席の長期政権をにおわせる布陣となった。韓国では朴槿恵大統領が弾劾裁判により罷免失職、逮捕され、大統領選で文在寅氏が当選。慰安婦合意の再交渉明言など対日施策を強化。ミャンマーでは、ロヒンギャ難民問題が解決しないまま年を越した。またイスラム過激派組織（IS）によるテロ事件が世界各国で起き、多数の死傷者を出した。イラク政府軍による IS 拠点の制圧、クルド勢力によるラッカ陥落などでイスラム国は事実上崩壊したとされたが、テロの危機は収束していない。一方、アメリカではトランプ大統領が TPP、パリ協定離脱などアメリカ第一主義を掲げて独善的ともいえる路線を突き進み、イギリスではメイ首相が EU 完全離脱を表明したものの国民からストップがかかり、その中で離脱交渉を続けた。

わが国では、「森友」「加計」問題や改正組織犯罪処罰法の可決成立、議員、大臣の相次ぐ暴失言、辞任などが国民の反発を招き、7 月の世論調査で内閣支持率が急落。小池都知事が「都民ファースト」代表に就任して迎えた都議選は、ファーストの圧勝、自民の歴史的な大敗。安倍内閣は第 3 次改造内閣発足後、9 月に衆院解散。小池都知事は国政政党「希望の党」を立ち上げたが、記者会見における排除発言により失速。民進党が事実上活動休止、「立憲民主党」が立ち上がる中での衆院選は「自民」が単独圧勝。経済では日経平均株価が高騰を続け、東芝を除く国内電機大手メーカー 7 社も黒字決算となるなど、明るい話題が提供されたが、好景気の実感が伴わないという市井の声も充満した。また国内大手企業の無資格審査問題やデータ偽装などが次々に発覚し、これまで培ってきた日本製品への信頼、信用に大きく傷がつく事態となった。

そのような中で日中協は、平成 29 年 8 月に 35 周年を迎えた。最大の懸案である後継者の入職促進については、少子高齢化、高度情報化時代を迎え、若者の労働志向は飲食業などに向かなくなったといわれているが、福利厚生等が充実した大手企業経営の大量調理業界の人気の高いことを見てもわかる通り、若者の労働意欲そのものが減退しているわけではない。我々は厳しい現実を直視しつつ、誠実に人材確保に臨んでいかなければならない。そのため様々な情報に振り回されることなく、中国料理の底力を信じ、これまで以上に調理にサービスに、経営に打ち込み、日夜研鑽した技術を駆使して、おいしく安全な料理、居心地の良い空間の提供に専心していかなければならない。

II. 庶務事項

1. 会議の開催概況

(1) 第5回定時総会

- 日 時 平成 29 年 5 月 29 日 (月) 午後 1 時開会
- 場 所 東京都渋谷区「セルリアンタワー東急ホテル」
- 出席者 合計 173 名 [代議員定数 218 名]
(出席代議員 92 名 委任状 81 名)
- 出席理事 31 名、監事 3 名
- 議 事 第 1 号議案 平成 28 年度 事業報告に関する件
第 2 号議案 平成 28 年度 収支決算に関する件
監査報告
第 3 号議案 役員補欠選任に関する件
第 4 号議案 その他の件

(2) 平成 30 年新年臨時総会

- 日 時 平成 30 年 1 月 24 日 (水) 午後 1 時開会
- 場 所 東京都渋谷区「セルリアンタワー東急ホテル」
- 出席者 合計 159 名 [代議員定数 218 名]
(出席代議員 84 名 委任状 75 名)
- 出席理事 30 名、監事 2 名
- 議 事 第 1 号議案 平成 30 年度事業計画承認の件
第 2 号議案 平成 30 年度収支予算案承認の件
第 3 号議案 その他の件

(3) 平成 29 年度第 1 回理事会

- 日 時 平成 28 年 4 月 27 日 (水) 午後 2 時より
- 場 所 東京都中央区「日中協本部会議室」
- 出席者 陳会長以下 34 名 (委任状 5 名) ○監 事 2 名
- 議 事
 1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
 2. 組織の拡充の具体的方法について
 3. 公益社団法人日本中国料理協会第 5 回定時総会について
 - (1) 平成 28 年度事業報告について
 - (2) 平成 28 年度収支決算について
 - (3) 役員補欠選任の件について
 - (4) その他について
 4. 各種表彰関係について
 - (1) 中国駐日大使表彰について
 - (2) 陳建民中国料理アカデミー賞について

- (3) 日中協会長表彰（功績・技能功労・勤続功労賞）について
- (4) 調理技術技能評価試験 制度功労者感謝状について
- 5. 調理技術技能評価試験について
- 6. 国際交流について
- 7. 機関誌「圓卓」について
- 8. 食育推進活動について
- 9. 第11回ニジマスコンクールの結果について
- 10. 栄養薬膳師試験、食養薬膳実践講座について
- 11. 飲食サービス技能認定試験1級の結果について
- 12. その他について

(4) 平成29年度第2回理事会

- 日 時 平成29年7月12日（水）午後2時より
- 場 所 東京都中央区「日中協本部会議室」
- 出席者 陳会長以下35名（委任状6名） ○監 事 2名
- 議 事
 - 1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
 - 2. 組織の拡充の具体的方法について
 - 3. 国際交流について
 - (1) 中国烹飪代表団の来日の件
 - (2) 中国派遣調査・研究員の件
 - (3) 研修視察旅行の件
 - 4. 「食養薬膳調理」通信講座について
 - 5. 食育推進活動について
 - 6. 「第12回ニジマス中国料理コンクール」について
 - 7. 「中国料理飲食サービス技能認定試験（サービス技能試験）」について
 - 8. 「日中協35年のあゆみ」について
 - 9. その他について

(5) 平成29年度第3回理事会

- 日 時 平成29年11月22日（水）午後2時より
- 場 所 東京都千代田区 赤坂四川飯店
- 出席者 陳会長以下35名（委任状7名） ○監 事 2名
- 議 事
 - 1. その後の経過について
 - 2. 組織の拡充の具体的方法について
 - 3. 平成30年1月総会について
 - (1) 日時・場所について
 - (2) 平成30年度事業計画について

- (3) 平成 30 年度予算案について
- (4) 日中協 35 年記念式典について
- (5) その他について
- 4. 「第 12 回青年調理士コンクール」・「中国料理美食展 2018」について
- 5. 機関誌「圓卓」について
- 6. 国際交流について
- 7. 「第 6 回栄養薬膳師試験」及び「食養薬膳調理」通信講座について
- 8. 食育推進活動について
- 9. 調理技術技能評価試験について
- 10. 「中国料理飲食サービス技能認定試験」について
- 11. 第 12 回「国産ニジマスコンクール」について
- 12. その他

(6) 平成 29 年度第 4 回理事会

- 日 時 平成 30 年 2 月 7 日（水）午後 2 時より
- 場 所 東京都中央区「日中協本部会議室」
- 出席者 陳会長以下 35 名（委任状 4 名） ○監 事 1 名
- 議 事
 - 1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
 - 2. 組織の拡充の具体的な方法について
 - 3. 代議員選挙について
 - 4. 役員選考委員の選任について
 - 5. 第 12 回青年調理士のための全日本中国料理コンクール
／中国料理美食展 2018 について
 - 6. 国際交流について
 - 7. 食育推進活動について
 - 8. 調理技術技能評価試験・学科試験免除講習会について
 - 9. 第 12 回国産ニジマス中国料理コンクールについて
 - 10. 「栄養薬膳師」試験、「食養薬膳調理」通信講座について
 - 11. 中国料理飲食サービス技能認定試験（サービス技能試験）1 級について
 - 12. その他について

(7) 平成 29 年度常任理事会

- 開催日 平成 29 年 4 月 19 日、7 月 6 日、11 月 15 日、平成 30 年 2 月 1 日

(8) 平成 29 年度全国青年部委員会

- 開催日 平成 29 年 8 月 30 日（水）
- 開催場所 千代田区平河町「赤坂四川飯店」

○議題 全国青年部委員会の活動内容について

Ⅲ. 事業実施概況

公1事業 中国料理文化の振興を図るための事業

(1) 中国料理の調理等の調査研究及び中国料理専門誌「圓卓」等の発行による国民への中国料理の普及啓蒙を行う事業

①広報誌「中国料理専科 圓卓」の発行 発行部数 7800 部、発送箇所 530 ヶ所

○発行日 平成 29 年 5 月 1 日 (Vol. 177)、7 月 1 日 (Vol. 178)、
9 月 1 日 (Vol. 179)、11 月 1 日 (Vol. 180)、
平成 30 年 1 月 1 日 (Vol. 181)、3 月 1 日 (Vol. 182)

(2) 食育事業等の活動

①内閣府の実施する食育推進全国大会への参加

○日 時 平成 29 年 6 月 30 日 (金)、7 月 1 日 (土)
○場 所 岡山「岡山コンベンションセンター」
○内 容 ・陳建一会長による中国料理の実演

②調理技術技能センターの実施する食育推進講座への中国料理専門調理師の参加

○場 所 平成 29 年 9 月 8 日 (土) 東京会場 参加 14 名
○場 所 平成 30 年 3 月 15 日 (木) 広島会場 参加 7 名

(3) 国際交流事業の実施

A. 調査・研究員の海外派遣及び海外調理関係者の招聘

①中国料理の調査・研究員の中国派遣

○調査内容 江蘇料理の調査、研究等
○人 員 4 名 (団長：廣澤廣宣 団員：清田隆矢、石川裕之、山橋孝之)
○期 間 平成 29 年 10 月 16 日 (月)～10 月 26 日 (木)
○受入機関 江蘇省餐飲行業協會 ○訪問都市 中国・南京

②中国烹飪代表団の招聘

江蘇省餐飲行業協會代表団

○人 員 5 名 (団長：嵯 小麗 団員：周 曉燕、劉 峰、項 林輝、丁 俊超)
○期 間 平成 29 年 8 月 28 日 (月)～9 月 8 日 (金)
○訪問都市 東京、広島、佐賀

B. 研修視察旅行の実施

①第 59 回海外研修視察旅行

- 台湾・台北
- 団長：立岡千年、団員 17 名

②第 60 回海外研修視察旅行

- 中国・香港
- 団長：陳建一、団員 22 名

C. 世界中餐業連合会等への加盟及び各種事業への参加並びに海外団体との交流

公 2 事業 中国料理従事者の資質を向上させるための事業を実施し、就労支援を行い、国民の公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 中国料理コンクールの実施

①第 12 回国産ニジマス中国料理コンクール

- 予 選 平成 29 年 9 月 27 日 場所：日中協 J A C C ビル会議室
- 日 時 決勝大会、表彰式：平成 29 年 11 月 6 日（月）
- 場 所 東京都大田区「東京誠心調理師専門学校」
- 応募数 麺飯部門 8 1 点 アラカルト部門 6 0 点 （合計 1 4 1 点）
- 結 果 A 部門（麺 飯） 金賞 篠江泰正 銀賞 高智 優 銅賞 佐々木裕二
B 部門（アラカルト） 金賞 北原翔悟 銀賞 南 裕貴 銅賞 田中圭英

(2) 賞味会の開催

①第 5 回定時総会

- 日 時 平成 29 年 5 月 29 日（月） 午後 3 時開会
- 場 所 東京都渋谷区「セルリアンタワー東急ホテル」 ○参加者 約 330 名

②平成 30 年新年臨時総会・賞味会・35 周年記念式典

- 日 時 平成 30 年 1 月 24 日（水） 午後 3 時開会
- 場 所 東京都渋谷区「セルリアンタワー東急ホテル」 ○参加者 約 350 名

③第 12 回賛助会員交流賞味会

- 日 時 平成 28 年 11 月 24 日（木） 午後 5 時開会
- 場 所 東京都千代田区「赤坂四川飯店」
- 出席者 賛助会員 78 名、日中協役員 29 名

④平成 29 年度全国青年部委員・中国代表団交流賞味会 午後 6 時開会

- 日 時 平成 29 年 8 月 30 日（水）

- 場 所 赤坂四川飯店
- 出席者 56名

(3)「食養薬膳調理」通信講座及び「栄養薬膳師」試験の実施

①「食養薬膳調理」通信講座

第8期 平成29年9月開始

- 期 間 2年
- 内 容 20回の講座・添削と2回のスクーリング ○受講者 20名

第7期 平成28年9月開始

- 期 間 2年
- 内 容 20回の講座・添削と2回のスクーリング ○受講者 29名

②2017年度食養薬膳調理通信講座スクーリング

第8期生第1回

- 日時 平成30年2月8日(木)
- 会場 東京都中央区 JACCビル
- 講師 小池俊治 小林賢次
- 受講者 6名

第7期生第2回

- 日時 平成30年2月14日(水)
- 会場 東京都中央区 JACCビル
- 講師 篠原精一 山中一男
- 受講者 16名

③2017年度「栄養薬膳師」試験 (対象：講座修了者) 学科試験

<1>第1回学科試験(日本会場)

- 試験日・結果 平成29年10月22日(日) ○受験者 9名

<2>第2回学科試験(日本会場)

- 試験日・結果 平成29年10月24日(火) ○受験者 23名
- 学科試験受験者 合計 32名 合格者 合計 17名

④レシピ作成試験

- 結果 平成30年1月5日(金) ○提出者 17名 ○合格者 17名

⑤実技試験

- 試験日・結果 平成30年3月7日(水) ○受験者 3名 合格者 3名

- ◆2017年度「栄養薬膳師」試験合格者 17名
- ◆中華中医薬学会栄養薬膳専門家分会「栄養薬膳師」登録申請者 17名
- ◆中華中医薬学会栄養薬膳専門家分会「栄養薬膳師」登録者累計 153名（今期申請者含む）

(4) 調理技術技能評価試験への参加

- 学科試験 平成29年8月1日（火）
- 実技試験 平成29年7月30日（土）～8月19日（金）
- 試験会場 札幌、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
- 受験者数 105名（両試験免除18名）
- 証書交付対象者 64名
- 証書交付対象者累計 3,675名

①調理師熟練者講習会の開催

- 日時 平成30年3月13日、14日、15日
- 場所 東京都中央区「日中協本部」
- 受講者 21名

②調理技術技能評価試験・実技試験準備講習会の開催

- 日時 平成29年7月5日（水）
- 会場 東京都中央区「日中協本部 調理実習室」
- 受講者 14名

(5) 中国料理「飲食サービス技能」認定試験の実施

- 1級 ○日時 平成30年3月5日（月）
 ○会場 東京都中央区「日中協本部」
 ○受験者 7名 ○合格者 7名
- 2級 ○日時 平成29年8月24日（木）
 ○会場 東京都大田区「東京誠心調理師専門学校」
 ○受験者 15名 ○合格者 10名
- 3級 ○日時 平成29年8月23日（水）
 ○会場 東京都大田区「東京誠心調理師専門学校」
 ○受験者 33名 ○合格者 17名

(6) 中国料理「飲食サービス技能」認定試験学科準備講習会の実施

- 1級 ○日時 平成30年2月5日（月）
 ○会場 東京都中央区「日中協本部」

○受講者 7名

2級 ○日時 平成29年7月24日(月)
○会場 東京都中央区「日中協本部」
○受講者 8名

3級 ○日時 平成29年7月24日(火)
○会場 東京都中央区「日中協本部」
○受講者 16名

(7) 調理及びサービス技能並びに知識向上のための講習会等の開催

①中国烹飪代表団による料理講習会

○日時・場所 平成29年8月30日(水) 東京「東京誠心調理師専門学校」出席約80名
9月1日(金) 広島「広島酔心調理製菓専門学校」出席約40名
9月6日(水) 佐賀「佐賀調理製菓専門学校」出席約70名

○講師 周 曉燕(揚州大学旅游烹飪学院院長)、
劉 峰(江蘇小厨娘餐飲集團総料理長)、
項 林輝(江蘇小厨娘餐飲集團前菜部門マネージャー)、
丁 俊超(江蘇小厨娘餐飲集團チーフ)

(8) 入職促進活動及び保護観察青少年の社会復帰支援等

- A. 調理師養成施設からの申請により会長賞を83校に授与した。
- B. 本年は保護観察青少年の受入れ事例はなし。
- C. 機関誌「中国料理専科圓卓」に、法務省の「社会を明るくする運動キャンペーン」広告の掲載及び当会ウェブサイトへのバナーを設置した。

その他事業

(1) 収1事業 不動産貸付事業

本会が所有する7階建てJACCビルの4階、5階、6階をテナントに貸し、賃貸収入を得た。

(2) 収2事業 物品販売事業

平成29年度は会員バッジの販売を行い、会員の本会への帰属意識の向上を目差し、本会組織の足腰の強化に務めるとともに、総会時会員への各種表彰に於いて、副賞として当会シンボルマーク入りメダルを記念品として支部経費負担で頒布し、模範的活動者及び技能研鑽者を奨励した。

(3) 共益事業(相互扶助事業)

業界従事者福祉向上活動の一環として日中協見舞金制度を実施、60歳未満会員3名、66歳以下会員3名の合計6名の遺族に見舞金の支払いを行った。